

平成 28 年 7 月 13 日

論文サポート事業実施要領

1. 目的

本事業は、希望する者に対し、日本保健物理学会関連の有識者がデータ解析、論文作成等の指導・助言を行い、もって「保健物理」への論文投稿を促進するものである。

2. 対象

本事業は、原則として、日本保健物理学会員であるかどうかを問わず、地方自治体や民間企業等の環境放射線モニタリング、放射線管理等に従事する者を対象とする。

3. 方法

(1) 本事業を希望する者（以下、「依頼者」という。）は、日本保健物理学会事務局（以下、「事務局」という。）にメールで依頼する。その際、別紙様式に希望するサポートの内容等を記載し、メールに添付する。

(2) 事務局の本事業担当者（以下、「担当者」という。）は、依頼メールをもとに、本事業担当役員に相談の上、指導・助言を行う者（以下、「インストラクター」という。）を決定し、依頼する。この際、担当者は、必要があれば依頼者から依頼内容の詳細について聞取りを行う。

(3) 担当者は、依頼者にインストラクターの氏名、連絡先等を通知する。その後の作業は、依頼者とインストラクターがメール、電話等で直接行う。

(4) 担当者は、必要に応じ依頼者及びインストラクターと協議し本事業が円滑に進むよう努めるとともに、3カ月に1回程度の頻度で進行状況について聞取りを行い、事務局に報告する。

4. その他

(1) 作成した論文は、「保健物理」に投稿するものとする。ただし、本事業は「保健物理」投稿論文の査読を兼ねるものではないため、論文は「保健物理」の投稿細則及び投稿の手引きに基づき作成し投稿する必要がある、その後所定の方法により審査される。

(2) 英文校正委託料等論文作成に必要な経費は、依頼者又は依頼者の所属機関が負担する。

(3) 論文を執筆する際、依頼者はインストラクターと協議し、インストラクターを共著者とするか、指導・助言を受けた旨を謝辞に記載する。

(4) インストラクターは、本事業により知り得た情報等を、依頼者の許可なく第三者に開示してはならない。

(提出先メールアドレス)

論文サポート申請フォーム

所属	役職	氏名
代表者連絡先	住所 〒 TEL E-mail 会員番号	
研究テーマ		
依頼事項 (番号に○)	① 論文の添削 ② 図表の作成方法の指導 ③ データ解析方法の指導 ④ 研究の進め方の指導 ⑤ その他 ()	
研究の状況 (番号に○)	① 論文原案作成済 ② データ解析概ね終了 ③ データ取得のみ ④ その他 ()	
備考 (自由記載)		